

平成31年度事業計画書

公益財団法人 高知県総合保健協会

平成31年度事業計画

I. 基本方針

急激な人口減少や高齢化の進展など、社会環境が大きく変化する中、当協会は県内唯一の公的な健診機関として、総合的な健康づくり活動を積極的に推進し、県民に対し疾病予防、健康の保持・増進を図りながら、県民の福祉の向上に寄与すべく役職員が一体となり力を注いでいます。

平成31年度は、新健診システムが稼働することに伴い、当協会にとっては、まさに変革の一年となります。

役職員一人ひとりがこれまでの価値観を見直し、社会の抱える健康課題や多様化する受診者ニーズに真剣に向き合い、総合健診機関の一員であることの自覚と責任のもと、組織を挙げて事業運営に取り組んでいきます。

また、関係機関との連携を強化し、各地域や事業所の抱える健康課題の改善に取り組み、誰もが健康で活力ある暮らしを享受できる健康長寿社会の実現に向けた、効果的な事業の推進を目指します。

以上の基本方針のもとで、平成31年度は下記の事項を優先し取り組みます。

記

【健診・検査事業】

1. 新健診システムの円滑な稼働

平成31年4月から稼働させる新健診システムの円滑な稼働を最優先課題の一つに位置付けし、業務の効率化と健診の質の向上を早期に実現させる。

また、新健診システムの円滑な運用が実現した後は、「渉外活動の強化」や「健診受診後のフォローアップ」、「健康に関する普及啓発活動」などをより一層強力で推進する。

2. 健診受診率向上のための取り組み

前年度に引き続き、市町村や協力団体である高知県健康づくり婦人会連合会、いぶき会と連携し、各地域において受診勧奨活動を実施する。

また、市町村に対しては、健診実施計画の説明や意見交換などを通じて、地域の課題に対応したきめ細かい健診サービスの提供を行い、特定健診をはじめ各種がん検診の受診率向上に取り組んでいく。

職域健診については、新規顧客の開拓と共に、健診結果に基づく健康課題への対応や従業員に対するフォローアップの実施など、翌年以降の健診受診に繋げる活動を強化する。

3. 特定保健指導の推進

市町村や保険者と連携し、特定保健指導の実施率向上等に向けた活動を強

化する。

特に、協会けんぽ加入者に関しては、平成 30 年度（4～8 月）の実施率や特定保健指導対象者の減少率が全国下位となっていることから、多くの加入者の健診を受託している健診機関として、特定保健指導の効果的な実施に向けて全力で取り組んでいく。

【普及啓発事業】

1. 健康教育等の強化

地域での健康教育等、普及啓発活動の強化を図る。

特に、第 3 期がん対策推進基本計画の施策にある「がん教育」について、平成 24 年から毎年実施している「いのちの授業 がんを学ぼう」に加え、がん教育推進地域となっている幡多地域でのがん教育活動に参画し、より多くの学校でがんに対する知識の普及啓発を行い、検診の重要性を広く呼び掛けていく。

2. 健康経営推進企業への協力

県内で健康経営に取り組む企業に対して、講師の派遣や冊子の提供などの支援を行い、企業と共に従業員や家族の健康の保持、増進に寄与する。

【調査研究事業】

1. 他機関との連携協働

高知大学医学部先端医療学推進センターと連携協働し、県民に対する包括的な医療ケアの推進に寄与していく。平成 31 年度は、双方のシーズとニーズを出し合いながら、連携内容を検討していく。

2. 乳がん検診専門員会の設置及び開催

当協会が実施する乳がん検診の実施に関して、検診の精度管理の確保、検診受診率の向上、がんの早期発見及び早期治療することを目的として、県内の専門的な医師や公的機関・健診機関の代表者等で組織し、毎年 1 回、委員会を開催する。

【医療救護支援活動】

1. 南海トラフ地震大規模災害対策及び医療救護支援活動

B C P（事業継続計画）に則り、震災発生時に即応できるよう、防災訓練の実施や、防災用品の整備、備蓄を進めるとともに災害支援医療救護に関する職員の知識と技術の向上を図る。また、中央健診センターの（移転）整備に関しては、必要な資金を積立ながら検討を継続するとともに、大型車輛の車庫棟の移転についても実現に向けて取り組みを進める。

II 個別事業

【1. 健診検査事業】

協会の基幹事業である健診検査事業については、少子高齢化の影響から受診者数が減少傾向にある。平成31年度は、普及啓発事業や調査研究事業と連動した取り組みを展開し、疾病の早期発見、早期治療の重要性を説き、受診率の向上を目指していく。

(1) 地域保健事業

(単位：人)

区 分	平成31年度 計画(A)	平成30年度 見込(B)	増減率(%) (A)/(B)*100	平成29年度 実績
特定健診等	29,181	29,659	98.4%	30,145
胸部検診	58,705	60,162	97.6%	61,655
胃がん検診	23,472	24,579	95.5%	25,738
子宮頸がん検診	11,432	11,824	96.7%	12,229
乳がん検診	12,650	12,886	98.2%	13,126
大腸がん検診	41,683	40,414	103.1%	39,184
前立腺がん検診	4,255	4,313	98.7%	4,372
肝炎ウイルス検査	1,139	1,278	89.1%	1,434
胃がんリスク検査等	476	598	79.5%	752

(2) 職域保健事業

(単位：人)

区 分	平成31年度 計画(A)	平成30年度 見込(B)	増減率(%) (A)/(B)*100	平成29年度 実績
定期健診	36,825	37,275	98.8%	37,730
協会けんぽ健診	32,411	31,997	101.3%	31,588
健保組合等健診	2,314	2,314	100.0%	2,473
特殊健診(件数)	8,880	8,880	100.0%	10,063
	有機溶剤・特定化学物質・鉛・石綿・じん肺・電離放射線・高気圧指導 勧奨によるもの(VDT作業/腰痛/騒音作業/振動作業)など			

(3) 学校保健事業

(単位：人)

区 分	平成31年度 計画(A)	平成30年度 見込(B)	増減率(%) (A)/(B)*100	平成29年度 実績
胸部検診(結核)	14,646	15,047	97.3%	15,459
尿検査	41,827	45,167	92.6%	48,774

(単位：人)

区 分	平成 31 年度 計画(A)	平成 30 年度 見込(B)	増減率(%) (A)/(B)*100	平成 29 年度 実績
寄生虫卵検査	6,018	7,243	83.1%	8,717
心臓検診	16,744	17,285	96.9%	17,844
小児生活習慣病健診	261	301	86.7%	347
学生定期健診 (県立大等)	4,213	4,213	100.0%	4,068

(4) その他保健事業

(単位：人)

区 分	平成 31 年度 計画(A)	平成 30 年度 見込(B)	増減率(%) (A)/(B)*100	平成 29 年度 実績
人間ドック健診	6,072	6,072	100.0%	5,951

(5) 職域・その他保健事業の単独検診・追加検診検査等

(単位：人)

区 分	平成 31 年度 計画(A)	平成 30 年度 見込(B)	増減率(%) (A)/(B)*100	平成 29 年度 実績
胸部検診	11,015	10,845	101.6%	10,678
胸部C T検査	598	616	97.0%	635
胃がん検診	568	614	92.5%	664
胃内視鏡検査	1,553	1,373	113.1%	1,214
胃がんリスク検査等	1,531	1,562	98.0%	1,594
乳がん検診	8,203	8,149	100.7%	8,095
乳房超音波検査	836	783	106.8%	733
子宮頸がん検診	8,638	8,665	99.7%	8,692
H P V検査	363	415	87.6%	474
膣部超音波検査	2,464	2,491	98.9%	2,518
前立腺がん検診	3,997	3,873	103.2%	3,753
肝炎ウイルス検査	3,626	3,474	104.4%	3,328
内臓脂肪C T検査	330	319	103.6%	308
骨粗鬆症検査	1,059	994	106.5%	933
血圧脈波検査	609	612	99.5%	615

(単位：人)

区 分	平成 31 年度 計画(A)	平成 30 年度 見込(B)	増減率(%) (A)/(B)*100	平成 29 年度 実績
特定保健指導	1,502	1,252	120.0%	1,298
子宮頸がん検診 受託細胞診検査	8,640	8,628	100.1%	8,616
ストレスチェック検査	2,617	2,890	90.5%	3,192

【2. 普及啓発事業】

当会の設立目的を達成するための重要な事業の一つである普及啓発事業については、各種行事の開催、広報資料などの配布、健康に関するイベントへの参画などの活動により、県民に対して各種疾病の正しい知識及び予防思想の啓発を行う。また、結核に関する事業の受託や結核関連図書の手配などを通じ、結核の普及啓発を図る。

（1）行事による広報

がん征圧月間、結核予防週間にテレビ、新聞等による広報、冊子、パンフレット、チラシの配布等により、疾病に対する正しい知識及び予防思想の普及に努める。また、がん征圧月間、結核予防週間中に一般住民を対象とした、結核、胃がん、子宮がん、乳がん、肺がん、大腸がんの無料検診を実施するとともに、結核及びがん予防を中心としたパンフレットやチラシ等を配布し、検診の重要性の啓発を図る。

（2）資料による広報

県、市町村等関係機関に依頼し、本部及び協会制作の機関誌等を定期的に配布し、窓口に展示、または掲示する等により広報を行う。

また、県、各市町村、高知県健康づくり婦人会連合会、いぶき会等関係団体が行う健康に関する行事に、パネルの展示及び各種疾病に関するパンフレット等を配布し、広報を積極的に展開する。

※ 普及啓発資料（8P）に掲載

（3）講演活動による広報

当協会が平成 24 年から実施しているがん教育「いのちの授業 がんを学ぼう」の実施に加え、平成 31 年度は、がん教育推進地域となっている幡多地域でのがん教育活動に積極的に参画し、講師となる医師の派遣や運営の補助を行う。

（4）協力組織との提携

イ. 高知県健康づくり婦人会連合会及びいぶき会が行う健康づくり推進大会、リーダー研修会等に参加、又は共催し、健康づくり推進の底辺の拡大を図る。また、両会から特定健診や各種がん検診など地域での積極的な受診勧奨の協力を得ながら、受診率の向上及び予防思想の普及啓発を進める。

ロ. 両会の運営補助及び健診受診勧奨などの活動に対し一部資金を助成する。

（5）募金活動

公益財団法人結核予防会本部が行う結核撲滅のための複十字シール募金事業に積極的に参画し、高知県健康づくり婦人会連合会、高知県、市町村、

事業所、他関係団体の協力を得て県下全域で実施する。また、がん対策を推進し、がんに対する正しい知識の普及啓発を行うための募金活動を行う。

(6) 結核予防の啓発事業 (高知県からの受託事業)

イ. 結核予防啓発事業

結核予防の普及啓発を積極的に図るため、結核予防に関するチラシや「結核予防週間」を印刷したポケットティッシュを各福祉保健所や高知医療センターなど主要な病院に配布を依頼し、啓発活動を行う。

※ マスク1, 800個、ポケットティッシュ20, 000枚作成の予定。

ロ. 結核患者相談事業

結核に関する「呼吸不全の講演と相談会」と題して、専門の医師による講演・相談及び呼吸リハビリの実技など当協会で開催する。

(7) ピンクリボン運動及びリレー・フォー・ライフジャパン 2019 高知等への協力

イ. 乳がんの早期発見を目指すピンクリボン運動に参加し、マンモグラフィ無料検診や乳がん視触診モデルの無料貸し出しを実施する。

ロ. がん征圧を目指すイベント、リレー・フォー・ライフジャパン 2019 高知に参加するとともに、乳がんの早期発見を目的したマンモグラフィ無料検診を実施する。

ハ. 子宮頸がん啓発&予防活動「LOVE 49」に参加し、街頭で子宮がんに関連するパンフレット等の配布を行い、検診の受診を呼びかける。

(8) 結核専門図書の斡旋による啓発

結核に関する図書について、高知県・高知市保健所を含む県内各福祉保健所及び病院等から依頼を受け、公益財団法人結核予防会に図書の斡旋を依頼する。

<普及啓発資料>

資 料 名	部 数
がん征圧月間ポスター	800部
禁煙ポスター	100部
複十字誌	250部
対がん協会報（増刊号を含む）	6,400部
予防医学ジャーナル	180部
健康づくりの知恵	1,000部
健康づくり100の謎	200部
肺の生活習慣病COPD	250部
生活習慣病のしおり	10部
がんのしおり	3部
がん検診	400部
乳がんと子宮頸がん	8,000部
全国一斉複十字シール募金キャンペーン資材	—
健康スマイル（協会機関誌）	6,000部
がん検診のススメ	500部
がん読本	1,000部

【3. 調査研究事業】

(1) 専門委員会等の開催

当協会が事務局を担当する以下の委員会について、検診の精度管理の確保、検診受診率の向上、疾病の早期発見、早期治療などについて協議するための会議を開催する。

- ・学校心臓検診専門委員会、学校心臓検診運営委員会
- ・前立腺がん専門委員会
- ・乳がん検診専門委員会

(2) 他機関との連携協働

高知大学医学部先端医療学推進センターと連携協働し、県民に対する包括的な医療ケアの推進に寄与していく。平成 31 年度は、双方のシーズとニーズを出し合いながら、連携内容を検討していく。

(3) 職員の意識改革、精度や技術の向上

県内外の関係団体等が開催する講習会や研修会などへ職員を積極的に参加させるとともに、人間ドック学会、日本消化器がん検診学会、予防医学技術研究集会などにおいて研究発表を行う。

(4) 職員の派遣

公益法人の健診機関として、市町村の要請に応え医師など専門的職員の派遣を積極的に行い、市町村と連携し住民の健康づくりを行う。

(5) 実績データの活用

当協会の収集・集積した各種の健康診断の実績データを、協会内部での活用ほか、高知県、結核予防会、日本対がん協会、予防医学事業中央会、日本総合健診医学会などへ提供し、公衆衛生の向上につなげる。